

G 2024/7/21(日)9:30-17:00

第1回がんプロフェッショナル研修会

「肺がん分子標的治療における薬学的ケアを学ぶ」

〔講演〕／〔症例検討〕／〔SGD(症例スモールグループディスカッション)〕

- * 終了後、症例サマリーを作成、期日までに提出して頂きます。
- * プログラム全てを受講し、課題を提出した受講者にのみ単位認定いたします。

講座情報

肺がん分子標的治療における薬学的ケアを学ぶ

「薬剤師が知っておきたい肺がん薬物療法のポイントー分子標的薬を中心にー」

端山 直樹

肺癌では、多数のドライバー遺伝子変異(単一変異で発がんの主因となる遺伝子変異)の発見と、PD-1/PD-L1、CTLA-4 といった免疫チェックポイント分子の発見により、その治療が大きく変わってきました。EGFR 遺伝子変異、ALK 融合遺伝子といった遺伝子変異に対しては、その変異に対する分子標的治療薬、免疫チェックポイント分子に対しては、抗体による免疫チェックポイント阻害薬が開発され、いずれも有効な治療につながっています。今回は、最近の肺がん薬物療法につき、分子標的治療薬の効果・副作用を中心に、解説したいと思います。

《学習到達目標》

- ・最近の肺がんの薬物療法につき理解する
- ・分子標的治療薬の副作用につき理解する

「がん薬物療法における薬局薬剤師の現状と課題～病院研修での経験を未来に活かす～」

原嶋 渉

外来での抗がん薬治療が増え、薬局薬剤師もがん患者の継続指導に携わる機会が増える中、薬識不足や、副作用の評価方法が分からない、トレーシングレポートに何を記載すべきか迷う等の現状があり、抗がん薬治療に対して苦手意識を持つ薬局薬剤師が多いことが課題となっている。

私もその一人であったが、病院研修で薬剤師外来を経験し、副作用の評価方法や検査値の読み方など多くのことを学び、苦手意識を軽減することができた。

今回、病院研修で経験した症例の紹介を通じ、研修での経験を薬局でどのように活かしていくか考え、薬業連携の推進、質の高いがん薬物治療の提供を実現するために何が必要か伝えられれば幸いである。

《学習到達目標》

- ・外来がん薬物療法における保険薬局の役割を理解する
- ・CTCAE による Grade 評価を理解する

「肺がん術後補助オシメルチニブ療法における薬学的ケアの実践」

谷川 大夢

肺がんの5年生存率は約35%まで延長しているものの、未だ全がん種の中で死亡率1位の疾患である。昨今では分子標的治療薬や免疫チェックポイント阻害薬が術後補助療法として保険適応に追加され、多様

な薬剤が早期から使用可能となった。一方、分子標的治療薬であるオシメルチニブは殺細胞性抗がん薬とは異なる副作用プロファイルを持つことから、生存期間に寄与する周術期治療が最大限効果を発揮できるよう、病院・薬局薬剤師は長期的にアドヒアランスの維持と副作用による治療中断の防止に貢献する必要がある。今回、術後補助療法で使用されるオシメルチニブを題材として薬剤師が実施すべき薬剤的ケアについて参加者の方々と学んでいきたい。

《学習到達目標》

- ・肺がんの術後補助療法を理解する。
- ・オシメルチニブ療法の支持療法の妥当性(支持療法薬の選択、アドヒアランス)を評価できる。
- ・皮疹、間質性肺疾患を評価する指標(Grade 評価、発症様式、検査値など)について理解する。

講演者情報

薬剤師が知っておきたい肺がん薬物療法のポイント—分子標的薬を中心に—

端山 直樹

東海大学医学部 内科学系 呼吸器内科

プロフィール

<略歴>

1993年3月 新潟大学 医学部 卒業
1993年5月 東海大学医学部附属病院 臨床研修医
1995年4月 東海大学医学部附属病院 呼吸器内科 臨床助手
1998年4月 東海大学 医学部 呼吸器内科学教室 助手
2003年4月 国立がんセンター中央病院 リサーチレジデント
2005年4月 東海大学 医学部 内科学系 呼吸器内科 助手
2007年4月 東海大学 医学部 内科学系 呼吸器内科 講師 現在に至る

<認定資格>

日本内科学会 総合内科専門医
日本呼吸器学会 呼吸器専門医 同指導医
日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門 同指導医
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医

がん薬物療法における薬局薬剤師の現状と課題～病院研修での経験を未来に活かす～

原嶋 渉

株式会社アインファーマシーズ アイン薬局 登戸店

プロフィール

<略歴>

2017年3月 東京薬科大学 薬学部 卒業

2017年4月 株式会社アインファーマシーズ 入職
2017年4月 アイン薬局 粕江店 配属
2018年3月 アイン薬局 八王子店 配属
2020年8月 アイン薬局 登戸店 配属
2022年6月～2023年11月 公益財団法人がん研究会 有明病院にて研修

<認定資格>

研修認定薬剤師
スポーツファーマシスト

<所属学会・委員等>

日本臨床腫瘍薬学会

肺がん術後補助オシメルチニブ療法における薬学的ケアの実践

谷川 大夢

がん研究会有明病院 薬剤部

プロフィール

<略歴>

2012年3月 昭和薬科大学薬学部 卒業
2012年4月 東海大学医学部付属病院 薬剤部
2024年4月 公益財団法人がん研究会 有明病院 薬剤部

<認定資格>

日本病院薬剤師会認定 がん薬物療法専門薬剤師
日本医療薬学会認定 医療薬学専門薬剤師

<所属学会・委員等>

日本医療薬学会
日本臨床腫瘍薬学会
日本がん薬剤学会
日本臨床腫瘍学会

<受賞歴等>

第10回日本がん薬剤学会(2019) 優秀演題賞

主要著書・参考文献

- ・がん専門・認定薬剤師のためのがん必須ポイント 第5版, じほう
- ・臨床腫瘍薬学 第2版, じほう
- ・がん薬物療法副作用管理マニュアル第2版, 医学書院